



平 成21年7月12日、広袴会館が公職選挙法に基づき投票所指定されて初めての東京都議会議員選挙が行われました。町内の有権者の意識が高いことに加え、従来は鶴川第三小学校と真光寺中学校に分かれていた投票所が至近の会館となり便利になったため、町田市内に67カ所ある投票所の内、3番目に高い64・8%の投票率でした（期日前投票7・57%を含む）。とりわけ、お年寄りや、体の不自由な方々が杖に



頼っても投票に来られる姿や、赤ちゃんを抱えた若い奥さん、また、初めて選挙権を得たと思われる若い人たちが一票を投ずる姿が印象的でした。

◇ ◇ ◇

引き続き8月30日、衆議院議員選挙が行われました。投票率はさらに上がり、77・31%と町田市67投

広袴会館で初めての選挙が行われました



広袴町内会
会報第18号

発行日
平成21年10月1日

発行責任者
広袴町内会
夏目義久



票所のうち第2位でした（第1位は鶴見川クリーンセンターの77・39%）。町内有権者が、自分の尊い一票が無駄になること無く、国政に反映されることを期待した結果と思います。

【夏目義久】

	有権者数			投票者数			投票率 (%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
町田市	164,429	171,163	335,592	96,388	101,270	197,658	58.62	59.17	58.9
広袴	1,246	1,211	2,457	804	787	1,591	64.53	64.99	64.8

7月20日執行東京都議会議員選挙における町田市と広袴投票率

	有権者数			投票者数			投票率 (%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
広袴	1,253	1,219	2,472	833	804	1,637	66.5	66.0	66.2
				期日前男女合計		274	含む期日前		77.31

*町田市 68.75%

(8月30日執行衆議院議員選挙投票率速報)

密着ドキュメント
クリーンアップデー



7 月19日、
日曜の朝

8時。そう、子どもたちがTVアニメのルカリオ部長に気をとられていた頃、わが広袴町の三浦部長（環境・衛生部）は初め

て迎える大役に緊張を隠しきれずにいた。夏祭りの準備をしている広楽会&子ども会のみなさんに負けず劣らず奮闘する、その姿に密着した。

〈登場人物紹介〉



画面左側、自転車にまたがっている方が、三浦行晴部長（49）。画面右側の指をさしている方が吉川弘也副部長（53）だ。



〈朝9時半〉——各班の班長が袋を取りに来る。袋の一枚一枚、すべてに「W0788」のナンバーを書いてもらう。一つの班に約30枚。「腕が疲れますね」などと語りながらも、意外と楽しそう。



〈10時半〉——三浦部長は自転車で七つの集積所を巡回。自前の袋を見つけた度に、「W0788」と記入。袋の口が書いていけば閉じ直し。

風もなく、蒸し暑い。運動不足の体にはこたえる……。そんな時、元気をくれるのが作業を手伝う子どもの姿。大人が働く姿に習い、ほうきを使う。



ポケモンのルカリオの得意技は「波動弾（はどうだん）」。一つの波が大きな波動になっていく。



「地域の行事を通じて子どもたちにもよい習慣が広がればいいですね」と三浦部長と吉川副部長。そう祈りたい。

【篠田道秀】

自主防災訓練

防災防犯交通部発

7月25日(土) 快晴、広袴自主防災訓練が、子供さんを含め多くの町内会員が参加して行われました。

鶴川消防署、広袴消防団の方々によるご指導のもと、起震車体験(152人参加)、怪我を負った時の三角巾の使用方法、AEDによる心肺蘇生方法、心臓マッサージ等の応急救護訓練、又、消火器を使用するの初期消火方法等の訓練を行いました。



煙体験 こんなに前が見えないなんて…。怖くて中に入れない子も。

その時あなたならどうしますか？

地震発生!

「自分の身は自分で守る」まず自分の身の安全を確保することです。起震車で体験したように、テーブルや机の下に隠れ、落下物から身を守る事が重要です。家具、食器棚、本棚等の倒れる恐れのある物から離れ、下敷きになる事を避けましょう。又、とつさに外に飛び出す事も非常に危険です、慌てて外に飛び出さない、揺れがある程度おさまるまで待ちましょう。

火の始末は大火災を防ぐ重要なポイントですし、近くにけが人などがいたら応急手当をしましょう。手に負えない場合は近所で協力し、救護所や病院への搬送も行いましょう。

岩手県沿岸北部、新潟中越沖等、平成12年以降マグニチュード6・6以上の地震発生回数はなんと16回に上ります。また、今年は異常気象により、各地で大雨による河川の氾濫、がけ崩れと家の崩壊等が毎日のように報道されています。

いつ発生するかわからない災害に対し、決して慌てず騒がず常に落ち着いて行動をとれるように、自主防災訓練の体験を生かし日頃から出来る対策を行いましょ。

なお、来年4月1日から、住宅用火災警報器の設置が義務化されます。町内会としてご紹介できる製品を、出来るだけ早く皆様にお知らせするように致します。

【防災防犯交通部】



上：消火器訓練 下：炊き出し

上：AED 下：応急救護

起震車体験

町内会納涼盆踊り大会

*天も味方した盆踊り！

平成21年度納涼盆踊り大会は、天候不順の昨今の状況から、8月1日の雨が予想されていたため、予備日の取扱いを考慮しながらの取組みでした。

当日の予報は曇り一時雨。朝から空はどんよりと曇り、いつ雨が降るか予断を許さない天候でした。

朝9時に会場である広袴公園に集合し、町内会長、文化部長を中心とした関係者の判断で、ゴーサイン！一週間前に組み立てた櫓への飾り付け、会場の提灯取付け、本部及び模擬店のテント張り等、七十余名の動員で、瞬く間に会場が出来上がりました。天候も時間が経つにつれて明るくなり、盆踊り大会を歓迎するような空模様となりました。準備をする面々にも笑顔と勢いを感じられ、「今日は行ける。」と自信に満ちた姿が印象的でした。

決行の判断を下した役員の方々の前向きな姿勢に、ただただ頭が下がります。

*子供に故郷の思い出を！

「祭り」「盆踊り」といえば、郷愁の代名詞のような感があります。少子化と騒がれる中、比較的に子供の数が多この土地、子供たちの関心を引く内容



櫓への飾り付け

も考えられています。

地域親睦で特別出演の玉川大学の和太鼓部。演奏前に、子供達の手をとって太鼓打ちを教え、多くの子供達が周りをとり囲みました。

そして、機敏な動きで踊る「ソーラン節」にも大きな拍手が。少しきこちないが、大人の踊りを手真似、足真似で、踊りの輪に入る子供達。きっと、生涯の思い出に大きなページを綴ってくれたと思います。長い人生、この思い出が、将来必ず力を与えてくれる事と信じています。



子ども会のソーラン節



玉川大学和太鼓部演奏

*長蛇の列の模擬店

町内会手作りの模擬店は、出店の担当者それぞれが早朝からの準備。特に3千本の焼き鳥を解凍し下焼きして本番に備える作業は大変でした。

いざ開店の時間になると、どの模擬店の前も長蛇の列。全部売れるかと心配していた宮崎県地鶏の焼き鳥が、短時間で完売。その他の模擬店も早々の完売で人出の多さを証明してくれました。



焼き鳥の達人



長い列

*近隣町内会からの踊り子参加

七グループ八十名の特別参加で、踊りの輪も大きくなりました。

次から次へと流れるメロデーに合わせて、老若男女、時間の過ぎるのも忘れ、盆踊り一色の会場となり、閉会宣言の出しにくい雰囲気となるほど盛り上がった納涼盆踊りでした。

関係者の方々のご尽力と、町内会、近隣の絆の強さを改めて確認したイベントでした。

【若井定利】



櫓の上で

消防団紹介

皆 さんご存知ですか？
消防署員（東京消防庁）と町田市消防団員の違いを……。

火災出場時はどちらも同じような装備をしていますが、署員は本業であるのに比べ、団員は生計を営むための本業を他に持ちながら、地域のため、町田市民の生命、身体、及び財産を守るために日夜活躍している隣家の普通の人ののです。

このような志のもと、我々第三分団第七部は、た

◇消防団紹介◇

だいま17名にて、火災、水害、自主防災訓練等々、地域密着の活動をしています。団員の多くは年齢三〜四十代が中心で、時には厳しく、時には和気あいあいと活動し、いまや脂の乗り切った？隣人の集まりとなっています。この機会に少しでも消防団への理解をいただければ幸いです。

また、入団の受付は随時行っており、消防活動、地域への貢献などにご興味のある方は、町田市役所、広袴町内会長、または、部長吉川までご連絡下さい。

以下、第七部団員の一部を紹介させていただきます。

吉川 哲夫

役職 部長
 団歴 9年
 年齢 43歳
 職業 自営業(獣医師)
 家族 妻 娘(小六) 息子(小三、年長)
 趣味 キャンプ&スキー&車&バイク
 コメント



自営業なので他業種の方々との接点が少なく、一個人の発想に凝り固まってしまう傾向にある中、入団を期に他の団員の種々雑多な意見、発想は驚きの連続で、戸惑う場面も多くなりました。しかし、訓練、活動を共にしていく中で、変化し成長していく自分自身が

いることに気付かされたことを、入団を尻込みしていた自分を誘ってくれた友人達に感謝いたします。

大塚 和一郎

役職 副部長
 団歴 7年
 年齢 37歳
 職業 自営業(農業)
 趣味 ドライブ
 コメント



異業種の方々との交流もあり、訓練、活動を通じて、有意義な時間を共有させていただいております。

小泉 仁

役職 班長
 団歴 6年
 年齢 41歳
 職業 会社員(情報通信業)
 家族 妻 娘(五歳) 猫一匹
 趣味 パソコン
 コメント



広袴に越してきて約十年になりますが、当時は家の前のせせらぎも無く家もまだ疎らでした。家と会社の行き来だけでしたので、周りの人と知り合いになる機会もありませんでした。消防団に誘われた際、仕事もあり、どう

しようかと迷いましたが、入団して同世代の人たちと知り合うことが出来、地域のこともわかり大変良かったと思います。

よっちゃん

役職 団員
 団歴 16年
 年齢 アラフォー後半
 職業 会社員(電気計測系弱小メーカー)
 家族 妻 三姉妹
 趣味 スポーツ&鑑賞
 コメント



気がついたら16年、学生時代の友人とは縁遠くなり、会社の仲間とは違ったお付き合いは不思議。最初は「何だろう?」と思った。家族にも負担を掛けるし大変な事もある。でも、「どうせなら楽しんじゃえ!」って考えています。他愛ない会話に飲み会、また家族同士でボーリング、スキー、BBQ、釣りなどに行ったりします。奥様同士の飲み会は……! 一生のお付き合いになるかも!

園田 良和

役職 団員
 団歴 10年
 年齢 44歳
 職業 会社員(半導体製造装置メーカー)



◆消防団紹介◆

家族 妻 娘(高一)
趣味 ウォーキング、読書、サイクリング
コメント

厳しい訓練や、突然の消火活動など辛い事が多々ありますが、それを皆で、やり遂げた時の達成感を味わえます。また、地域の方とふれあえて、地域の安全に貢献でき、ひいては自分の家族の安全にも繋がる素晴らしい活動です。

渡辺 元雄

役職 団員

団歴 1年4ヵ月

年齢 40歳

職業 会社員(コンピュータ関係)

家族 妻

趣味 バイク

コメント

広袴出身ではないので、通勤だけではなかなか地元の方との交流はありませんが、消防団活動を通じて職種もいろいろな方と知り合いになったことはとても良いことだと思っています。私も四十歳近くになって入団し、活動してきましたが、自分の出来る範囲の活動でもとても有意義な活動になっています。もし、入団されたいと思っっている方には是非お勧めしたいです。



【町田市消防団第三分団第七部】

子ども会「お楽しみ会」

8月27日、朝6時半、さわやかな空気のなか、子ども会主催のラジオ体操が始まり、子ども106名、大人26名と、大勢の人が参加してくれました。

この日はその後、東芝科学館へ子ども140名参加の「お楽しみ会」がありました。役員が手分けして受付を開始して間もなく、気がつくとうち公園は子どもでいっぱい。見送りにきた保護者もかなりいたので、公園を通りかかった人は何が起るのかと不思議に思ったことでしょう。受付も終わり、「さあ出発！」とその時、トイレに行きたい子が……。そして、十数名が公園のトイレに並ぶことになりました。トイレも終わり、出発し、無事、東芝科学館に到着しました。

入館時の混乱を予想していましたが、バス四台の絶妙な間隔での到着で、スムーズにグループごとの

見学がスタート。終わって、お昼は映画館みたいな

ホールでお弁当。膝上で食べているお弁当を落としてしまうハプニングもありましたが、当日のキャンセル分があったので助かりました。この後の自由見学は役員が一番気を使うところ。140名の子が一般の子ども達に交わり、三階建ての建物の中に散らばるので、再度集合までを、万全な態勢で臨んだのですが、子ども達、本当に良い子でした。

最後にサイエンスショーを見てバスに乗り込み、30分遅れて、無事到着……。夏の日が暮れていき

ました。インフルエンザ対策で、全員マスク着用という息苦しい中で、不満を訴える子が一人もいなかったことに感動しました。

毎年恒例のお楽しみ会、資源ごみ回収が子ども会の財源です。町内の皆さんのご協力のもと、今年も実施することが出来ました。ありがとうございます。引き続きよろしく願っています。

【子ども会会長 山田和子】

リズム体操【せせらぎ】

日々の暮らしの中で、体力の衰えを感じることはありませんか？

リズム体操は体を動かすという基本の体操を表現運動に発展させたもの。音楽のリズムに合わせて、無理をせず楽しく体を動かして汗をかきましょう。

いつでも若々しく元気でいたい！

「健康づくりに卒業はありません！」

長く続けることで心の交流と健康な歳を重ねていきたいものです。

【会場】 広袴会館

【日時】 毎週火曜日 午後一時半より

汗を流した後で親しく語り合う時間も楽しいひとときです。いつでも飛び入り大歓迎！是非、会場へ御出掛け下さい。

来る、11月29日(日)今年も町田体操祭に参加予定です。

【場所】町田市立総合体育館(成瀬)



ご来場をお持ちしております。

連絡先 代表 武藤陽子
電話 736-8541

編集後記

町内会の活発な活動の一端をお伝えできたでしょうか。『広袴便り』の発行に当たって、広報部員の熱心な取材、町内会の方々の御協力に感謝します。

■猪原 伸彦

広報の役、突然受けて不安で一杯ですが、有能な部員さんが集合してくれました。感謝です。町会の絆を継ぐ広報紙作りを頑張ります。

■吉川佳助(内)

生まれて初めて編集作業をしました。もともと、理科系人間ですので、文才が無いと自覚していますが、これを期に、字に慣れていきたいと思えます。

■能勢 洋也

初めての班長、広報部の仕事で右も左もわからない感じですが、一年間みんなと頑張りたいと思います。宜しくお願いします。

■加倉井弘年

ポケモンの開発者・田尻智氏は町田市出身。少年時代、野山で虫を捕った体験がその原点だとか。第二、第三のサトシの誕生を期待しつつ。

■篠田 道秀

身近な情報を知りたい、知らせたい、そんな、住人ニーズに応える『広袴便り』を心がけ取組みました。

■若井 定利

盆踊り大会、夏の夜のひととき、玉川大学生の農場太鼓に久しぶり若き日が蘇ってきました。子供達のソーラン節も最高。楽しさに拍手です。

■大倉ナミ子

真光寺川の清流と多摩丘陵に連なる尾根緑地帯。広袴の誇りである、多摩・鶴川の自然環境を大切に守り育ててゆきたいものです。

■丸山 裕二

町は多くの方々のご尽力で成り立っているんだなと、編集作業を通じて改めて実感しました。

■五味 健 ■幡野仁美 ■佐保文章



広報部長 猪原伸彦
副部長 吉川佳助
編集人 能勢洋也 加倉井弘年
篠田道秀 若井定利
大倉ナミ子 幡野仁美
五味 健 丸山裕二
佐保文章